

## 県工東京倶楽部の歴史【同窓会“会報”に見る東京支部】

本リストは、「同窓会・会報」の総てを閲覧し、東京支部が掲載された記事をリストアップしたものである。

| 会報発行・年度                                 | 支部長・寄稿者                 | 寄稿タイトル・キーワード等  |
|---|-------------------------|--|
| 昭和46年<br>(1971)<br>「いぶき」創刊号<br>12月25日発行 | 鹿野八郎・28 機械<br>東京支部会長    | ・「心躍る同窓会の活躍」<br>(仕事に自信と誇りもつ)   |
|   | 鈴木和男・28 建築<br>東京支部副会長   | ・「視野をひろげよう」<br>(めまぐるしい時代に対処)   |
|   | 茂木助次・27 建築<br>建設会社代表取締役 | ・「東京で頑張る“二八会”」<br>(28年卒生の活躍、創刊お祝い)   |
| 平成6年<br>(1994)<br>会報・第2号<br>2月発行        | 鈴木和男・28 建築<br>東京支部会長    | ・「東京支部の現状・今後の活動」<br>本部同窓会事務局と連絡を取りながら、東京支部の総会を定期的に開催したい。東京支部からの報告内容は特でない。  |
|   | 瀬戸実・43 電子               | ・「真空管でアンプ手作り」<br>朝日新聞 平成6年月1日23日に掲載  |
| 平成11年<br>(1999)<br>第7号                  | 鈴木八郎・28 建築<br>東京支部長     | <ul style="list-style-type: none"> <li>東京支部・新役員発足に当たってご挨拶。</li> <li>副支部長 30 機械 熊谷好修</li> <li>副支部長 34 機械 八巻幸一</li> <li>書記長 35 機械 清野末吉</li> <li>庶務会計 40 電子 油井昭男</li> <li>監査役 29 建築 片平俊雄</li> <li>相談役 27 機械 斉藤清一</li> <li>相談役 28 建築 鈴木和男</li> <li>相談役 27 機械 鹿野八郎</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成10年11月22日 東京上野 福島会館にて17年ぶりに総会を開催した。20数年間支部長を務めた鈴木和男が会長を辞退。鈴木八郎へ引き継いだ。</li> </ul> |
| 平成12年<br>第8号                            | —                       | ・創立50周年記念 同窓会館「いぶき館」建設始まる。   |
| 平成13年<br>第9号                            | —                       | ・同窓会館「いぶき館」建設工事の進捗記事掲載。  |
| 平成14年<br>(2002)<br>第10号                 | 菅野定夫・28 建築<br>東京支部長     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「東京支部便り」コラム新設、記事掲載が開始。<br/>(東京支部頑張っています) 会員1,450名。</li> <li>菅野支部長のプロフィール紹介。</li> <li>東京支部総会を母校で5月25日に開催することを案内。</li> <li>いぶき会館で総会開催。バスツアー、会費2万円、飯坂泊。</li> </ul>  |
| 平成15年<br>(2003)<br>第11号                 | 菅野定夫・28 建築<br>東京支部長     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「東京支部便り」(東京支部更に躍進を目指す)</li> <li>総会報告を300名に配布。</li> <li>会員100名から年会費納入あり。</li> <li>Eメール名簿作成準備。</li> <li>鎌倉・江の島散策 イベント計画を案内。</li> </ul>   |

| 同窓会報・年度                                 | 支部長・寄稿者             | 寄稿タイトル・キーワード等   |
|---|---------------------|---|
| 平成 16 年<br>(2004)<br>第 12 号<br>2 月発行    | 菅野定夫・28 建築<br>東京支部長 | ・「東京支部便り」(出来ることから実践する)<br>羽田ジャンボ機見学を案内。<br>・「私の県工、在学当時の思い出」コラム新設。                   |
|   | 熊谷好修・30 機械<br>相談役   | ・「私の県工、在学当時の思い出」<br>(在学中の思い出と若い人達に伝えたい事)  |
|   | 鈴木八郎・28 建築<br>顧問    | ・「保護司 22 年、人は変わる」(鈴木歯科技工所経営)<br>東京都文京区保護司会・50 周年記念誌より転載                             |
| 平成 17 年<br>(2005)<br>第 13 号             | 菅野定夫・28 建築<br>東京支部長 | ・「東京支部便り」(今年もイベントで活性化を計る)<br>羽田ジャンボ機見学会を報告。<br>三菱みなとみらい館見学を案内。                      |
|   | 山崎忠弘・39 機械<br>顧問・理事 | ・「私の県工、先輩からのメッセージ」タイトル更新<br>(在学中の思い出と後輩に対して思うこと)                                    |
| 平成 18 年<br>(2006)<br>第 14 号             | 安斎秋雄・40 電子<br>東京支部長 | ・「東京支部便り」(けんこう信夫会で継続的に活動)<br>三菱みなとみらい館見学を報告。<br>母校サッカー全国大会を応援。<br>那須高原湯本温泉バスツアーを案内。 |
|   | 白坂敏男・30 建築<br>顧問・理事 | ・「私の県工、先輩からのメッセージ」<br>(県工在学当時の思い出)  |
|   | 山田幸祐・31 機械<br>副支部長  | ・「私の県工、先輩からのメッセージ」<br>(同窓会活動と母校の思い出)  |
| 平成 19 年<br>(2007)<br>第 15 号             | 安斎秋雄・40 電子<br>東京支部長 | ・「東京支部便り」(事業計画を報告)<br>那須高原湯本温泉バスツアーを報告。<br>JFE 鋼板(株)千葉製造所見学を案内。                     |
|   | 八巻幸一・34 機械<br>顧問    | ・「私の県工、先輩からのメッセージ」<br>(卒業後の体験から)  |
|   | 佐藤英次・44 電気          | ・「私の県工、先輩からのメッセージ」<br>(私の県工)  |
| 平成 20 年<br>(2008)<br>第 16 号<br>創立 60 周年 | 安斎秋雄・40 電子<br>東京支部長 | ・「東京支部便り」(東京支部の近況報告)<br>JFE 鋼板(株)見学を報告。<br>母校バスケットボール全国大会を応援。<br>皇居東御苑の散策を案内。       |
|   | 斎藤活夫・38 電気          | ・「私の県工、先輩からのメッセージ」<br>(県工生の誇)   |
|   | 笠井和美・43 機械          | ・「私の県工、先輩からのメッセージ」<br>(キドニタテカケシ衣食住)   |

| 同窓会報・年度                                       | 支部長・寄稿者              | 寄稿タイトル・キーワード等  |
|---|----------------------|--|
| 平成 21 年<br>(2009)<br>第 17 号<br>2 月発行          | 安斎秋雄・40 電子<br>東京支部長  | ・「東京支部便り」(東京支部の近況報告)<br>皇居東御苑の散策を案内。<br>筑波宇宙センター見学・バスツアーを案内。   |
|   | 菅野定夫・28 建築<br>最高顧問   | ・「私の県工、先輩からのメッセージ」<br>(人生にはドラマがある)   |
|   | 小林信雄・31 機械           | ・「私の県工、先輩からのメッセージ」<br>(夢とチャンス)   |
| 平成 22 年<br>(2010)<br>第 18 号                   | 安斎秋雄・40 電子<br>東京支部長  | ・「東京支部便り」(総会報告、役員会報告)<br>筑波宇宙センター見学を報告。<br>鉄道博物館の見学を案内。  |
|   | 高澤春男・39 工化           | ・「私の県工、先輩からのメッセージ」<br>(60 にして耳順う)  |
|   | 渡辺勇吉・46 機械           | ・「私の県工、先輩からのメッセージ」<br>(離職率の選択肢と人脈)   |
| 平成 23 年<br>(2011)<br>第 19 号<br>東日本大震災<br>3.11 | 山田幸祐・31 機械<br>東京支部長  | ・「東京支部便り」(総会を親睦会主体に新たな提案)<br>鉄道博物館の見学を報告。「県工東京倶楽部」愛称決める。<br>母校バスケット全国大会を応援。<br>NHK 放送博物館の見学を案内(震災のため総会等を自粛)。 |
|   | 鈴木辰雄・31 機械           | ・「私の県工、先輩からのメッセージ」<br>(魅力ある「場」の創出に精進されること期待します)  |
|   | 阿部広之・55 機械           | ・「私の県工、先輩からのメッセージ」<br>(人生、常に勉強です)  |
| 平成 24 年<br>(2012)<br>第 20 号                   | 山田幸祐・31 機械<br>東京支部長  | ・「東京支部便り」(震災時の情報対応報告)<br>東京会員より義捐金 45 万円応募。<br>東京と本部より母校へ震災被害義捐金 200 万円贈。<br>総会等の自粛を報告、NHK 放送博物館の見学を再案内。     |
|   | 山崎忠弘・39 機械<br>副支部長   | ・「私の県工、先輩からのメッセージ」<br>(卒業生へのメッセージ)   |
|   | 安斎秋雄・40 電子<br>前東京支部長 | ・「私の県工、先輩からのメッセージ」<br>(自己啓発を習慣にせよ)   |
| 平成 25 年<br>(2013)<br>第 21 号                   | 山崎忠弘・39 機械<br>東京支部長  | ・「東京支部便り」(総会・親睦会報告)<br>新任支部長挨拶、活動方針。ホームページを刷新。<br>NHK 放送博物館の見学を報告。<br>次年度、国立科学博物館・地球館の見学を案内。                 |
|   | 熊谷好修・30 機械           | ・「私の県工、先輩からのメッセージ」<br>(反省は全身を生む)   |
|   | 小林信雄・31 機械           | ・「私の県工、先輩からのメッセージ」<br>(東京圏へ就職、進学される方へ)   |

| 同窓会報・年度                                 | 支部長・寄稿者             | 寄稿タイトル・キーワード等   |
|---|---------------------|---|
| 平成 26 年<br>(2014)<br>第 22 号<br>2 月発行    | 山崎忠弘・39 機械<br>東京支部長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「東京支部便り」<br/>総会、情報活動、東京福島県人会へ参加を報告。<br/>国立科学博物館の見学、野口英世銅像拝観を報告。<br/>次年度、先端技術館@TEPIA の見学を案内。</li> <li>・会報の誌面が B4→A4 版に変更。</li> <li>・「私の県工、先輩からのメッセージ」コラムと広告が削除。</li> </ul> |
| 平成 27 年<br>(2015)<br>第 23 号             | 斎藤活夫・38 電気<br>東京支部長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「東京支部便り」<br/>総会、親睦会、イベント、活性化活動を報告。<br/>先端技術館@TEPIA の見学を報告。<br/>総会・親睦会へ参加者の増員活動を積極的に進めた。<br/>高尾山ハイキングを実施した。<br/>次年度、東芝未来科学館の見学を案内。</li> </ul>                              |
| 平成 28 年<br>(2016)<br>第 24 号             | 斎藤活夫・38 電気<br>東京支部長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「東京支部便り」<br/>総会、親睦会、イベント、活性化活動を報告。<br/>東芝未来科学館の見学を報告。<br/>総会・親睦会へ参加者の増員活動を積極的に進めた。<br/>会員のアンケートを実施、会員名簿を更新した。<br/>金時山・江の島ハイキングを実施した。<br/>次年度、貨幣博物館の見学を案内</li> </ul>       |
|   | 目黒仁一・49 電子          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「卒業生に贈る言葉」<br/>(骨太な技術者になれ！)</li> </ul>  |
| 平成 29 年<br>(2017)<br>第 25 号             | 斎藤活夫・38 電気<br>東京支部長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「東京支部便り」<br/>総会、イベント、役員会活動報告。<br/>貨幣博物館の見学を報告。<br/>参加者増員活動により新会員増加した。<br/>鋸山・箱根ハイキングを実施した。<br/>次年度、江戸東京博物館の見学を案内。</li> </ul>  |
|   | 高野正勝・56 機械          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「卒業生に贈る言葉」<br/>(人との出会いで自己成長を)</li> </ul>  |
| 平成 30 年<br>(2018)<br>第 26 号<br>創立 70 周年 | 目黒仁一・49 電子<br>東京支部長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「東京支部便り」<br/>総会、イベント、役員活動報告。<br/>江戸東京博物館の見学を報告<br/>参加者増員活動に口コミ勧誘、増員難しい。<br/>鎌倉散策ハイキングを実施した。<br/>次年度、消防博物館の見学を案内</li> </ul>  |
|   | 長谷川富士夫・46 電子        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「卒業生の皆さんへ」<br/>(原発事故の不安、記録の共有を)</li> </ul>  |

| 同窓会報・年度                         | 支部長・寄稿者                   | 寄稿タイトル・キーワード等  |
|---------------------------------|---------------------------|--|
| 平成31年<br>令和元年<br>(2019)<br>第27号 | 目黒仁一・49 電子<br>東京支部長       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「東京支部便り」<br/>総会、イベント、役員活動報告。<br/>消防博物館の見学を報告<br/>70周年記念名簿を活用して参加者増員を図る。<br/>箱根、鎌倉、ハイキングを実施した、高尾山を計画。<br/>次年度、尾形好雄氏（エベレスト登山家）の講演会を予定</li> </ul>             |
| 令和2年<br>(2020)<br>第28号          | 目黒仁一・49 電子<br>東京支部長       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「東京支部便り」<br/>総会、イベントに初めて講演会（尾形好雄）を開催。<br/>高尾山ハイキングを実施した。<br/>次年度、梅津正道（南極観測隊）の講演を予定。<br/>・東京支部の総会開催を初めて「同窓会・会報」にて案内。<br/>・関東6県+静岡県へ同窓会本部から案内を配信。</li> </ul> |
|                                 | 阿部政芳・42 電子                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「エンジニアへの道と同窓会」<br/>(社会人の生き方のヒント3点)</li> </ul>  |
| 令和3年<br>(2021)<br>第29号          | 長谷川富士夫・46 電子<br>副支部長      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「東京支部便り」<br/>総会を予定し、22名が出席者予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大、緊急事態宣言の発出により総会中止。<br/>・古関裕而夫妻モデルの朝ドラ「エール」<br/>・「目黒仁一」東京支部長が10月、逝去</li> </ul>                              |
|                                 | 大島遊亀慶・48 電子               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「人生、節目と決断」<br/>(日本IBMに勤務、頑張る、諦めないことが信条)</li> </ul>   |
| 令和4年<br>(2022)<br>第30号          | 長谷川富士夫・46 電子<br>副支部長（支部長） | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「東京支部便り」<br/>新型コロナウイルス感染拡大で、総会など東京支部の活動中止<br/>・2007～2020年の「総会・イベント」を紹介</li> </ul>  |
|                                 | 小林信雄・31 機械                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「好奇心」で豊かな人生を<br/>(国家プロジェクト参加、井の中の蛙、大海を知る)</li> </ul>   |
| 令和5年<br>(2023)<br>第31号          | 長谷川富士夫・46 電子<br>副支部長（支部長） | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「東京支部便り」<br/>2022年もコロナ禍で総会・親睦会を中止した。<br/>・「東京ガス・四谷クラブ」閉鎖<br/>・工業高校の最新の新聞情報、技術革新の多様化<br/>・東京支部は、明るく、楽しく、元気よく、がモットー</li> </ul>                               |
|                                 | 牛坂正博・46 電子                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「いつの日か同窓会に意識を」<br/>(定年を迎えると、誰かに会ってみたいくなる)</li> </ul>   |